

2017年8月2日

各 位

マ ネ ッ ク ス グ ル ー プ 株 式 会 社
代 表 執 行 役 社 長 C E O 松 本 大
(コ ー ド 番 号 8 6 9 8 東 証 第 一 部)

当社の子会社である TradeStation Group, Inc.が、2017年8月1日の米国において、下記のプレスリリースを発表しましたので、お知らせいたします。なお、このプレスリリースの参考訳（当社作成）を、別紙に添付いたします。

記

TradeStation Group, Inc. プレスリリース
TradeStation Introduces Simplified Commission Pricing for Futures Trades: \$1.50 per Contract, per Side, with No Software Fees, Free Advanced Trading Tools and Real-Time Data

（参考訳）

トレードステーション社が先物取引にシンプルな手数料体系を導入
～先物は1約定（片側）当たり1.5ドル、ソフトウェア手数料と先進的取引ツールおよびリアルタイムデータ利用料は無料～

以 上

【免責事項】

当社は、TradeStation Group, Inc.が米国において発表したプレスリリースを原文として誠実に参考訳を作成しておりますが、その完全性、正確性を保証するものではありません。当社は、利用者が本参考訳を利用したことに起因する一切の損失および損害について責任を負いません。

また、原文との間に違いがある場合には、原文が優先しますので、必要に応じて、適宜、原文をご参照下さい。

原文 URL :

<https://globenewswire.com/news-release/2017/08/01/1065408/0/en/TradeStation-Introduces-Simplified-Commission-Pricing-for-Futures-Trades-1-50-per-Contract-per-Side-with-No-Software-Fees-Free-Advanced-Trading-Tools-and-Real-Time-Data.html>

（報道関係者様のお問い合わせ先）

マネックスグループ株式会社 社長室 PR 担当 松崎 電話 03-4323-8698

（株主・投資家様のお問い合わせ先）

マネックスグループ株式会社 経営管理部 IR 担当 出本 電話 03-4323-8698

(参考訳)

トレードステーション社が先物取引にシンプルな手数料体系を導入
～先物は1約定(片側)当たり1.5ドル、ソフトウェア手数料と先進的取引ツールおよびリアルタイムデータ利用料*は無料～

米国フロリダ州、プランテーション

2017年8月1日

マネックスグループのグループ企業で、過去に数々の受賞歴を有する米国の金融商品取引および先物取引業者であるトレードステーション社は、本日、すべての新規顧客、および新たな手数料体系への変更を希望するすべての既存顧客を対象とする先物取引の新たな手数料体系を発表しました。

1約定当たり(片側)わずか1.5ドルという新しいシンプルな手数料体系が適用されるすべての顧客は、トレードステーションのデスクトップやモバイル、取引アプリなどの利用に際し、月額サービス利用料はかかりません。また、プロ投資家でない方は、CME、CBOT、NYMEXおよびCOMEX取引所からのリアルタイム市場データの利用手数料もかかりません。加えて、顧客は、トレードステーションの市場監視ツールである「レーダースクリーン」やポートフォリオレベルでのバックテストツールである「ポートフォリオマエストロ」の利用も無料となります。

トレードステーション社は、顧客がそれぞれ、自身の取引量や取引スタイルに合わせて最適な手数料体系を選べるように、1約定当たり(片側)わずか0.25ドルという、従来の段階的な取引枚数毎先物手数料の提供も継続します。この取引枚数毎手数料は、少ない枚数で取引を頻繁に行い、高い取引毎手数料を課されたくない顧客に適しています。

また、トレードステーション社は、Futures+ という取引プラットフォームを通じて1約定(片側)1.5ドルで先物オプションや、先物が取引できる手数料も継続して提供します。

トレードステーショングループ社長のジョン・バートルマンは次のように述べています。「我々が先日新たに導入した株式およびオプション取引の取引毎手数料のように、今回の新たな先物取引の手数料体系も、シンプルさと価値がすべてです。フラットな料率を提供することにより、取引頻度が低く、小さな取引単位で取引するタイプのトレーダーにとって魅力的な選択肢を提供することができます。また併せて、数々の受賞歴**のあるトレードステーション社のプラットフォームやレーダースクリーンのような先進的な取引ツール、主要な取引所からのリアルタイムデータの使用を追加使用料なしで利用できます。我々は、この新たな手数料体系は、シンプルさと価値を重要視する先物トレーダーのニーズを大いに満たすものと思っています。」

TradeStation Group, Inc.について

TradeStation Group, Inc.は、その主要な事業子会社である TradeStation Securities, Inc.を通し、TradeStation の分析や取引プラットフォームをアクティブトレーダーおよび機関投資家の市場へ提供しています。「トレードステーション」プラットフォームは、オンライン上で注文を執行し、顧客が自身がカスタマイズした株式、オプションおよび先物の取引戦略を構築、テスト、最適化、監視および自動化することを可能にします。トレードステーション社は、日本の主要オンライン金融機関の一つである、マネックスグループ株式会社の完全子会社です。

TradeStation Securities, Inc. (NYSE、FINRA、SIPC、NSCC、DTC、OCC および CME のメンバー) は、認可されたブローカーディーラーであり、登録先物取次業者 (FCM) です。また、米国の主要な株式、オプションおよび先物取引所のメンバーです。TradeStation Group, Inc.の技術子会社である TradeStation Technologies, Inc.は、取引ソフトウェアツールおよび配信サービスを開発、提供し、「トレーディングアップストア」を運営します。

* 1 階層の先物口座を開設した一般投資家には、1 約定当たり (片側) 1.5 ドルの手数料が適用されます。その他の一般投資家の手数料体系は、以下のリアルタイム市場データの月額手数料に依ります。

Globex バリューバンドル 20 ドル/月

CBOT データパッケージ#1 5 ドル/月

CBOT データパッケージ#2 6 ドル/月

CME データパッケージ#1 5 ドル/月

COMEX データパッケージ#1 5 ドル/月

COMEX データパッケージ#2 6 ドル/月

NYMEX データパッケージ#1 5 ドル/月

NYMEX データパッケージ#2 6 ドル/月

詳細は、www.TradeStation.com/pricing をご覧ください。

**受賞歴の情報は下記をご覧ください。

<https://www.tradestation.com/awards/>

【免責事項】

本参考訳は情報提供のみを目的として作成されています。本参考訳において提供される情報は、有価証券その他いかなる金融商品の取引を勧誘、提案、推奨するためのものではありません。また、TradeStation Group, Inc.は許認可等を得ていない国又は地域において事業を行うものではありません。